

事業者向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			現在利用定員以上のスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準に適した人員の確保、保育士等の有資格者配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内段差のないよう整備している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の申し送りミーティングや月度の検討会にて振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今年度事業開始にて、アンケートを実施し今後の業務改善に努めていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今年度の評価結果をホームページに公表しました。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在外部評価は受けておらず。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所、法人研修、外部研修に参加し伝達共有している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者・利用者との面談でニーズを聞き取り、サービス検討会を開催。計画、評価につなげている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所独自のアセスメントシートにて、児童の必要な情報を取得し活用している。
	11	児童発達支援計画には「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個人毎の活動や、集団的活動を取り入れて計画を立てている。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の目標は職員間で周知し、集団活動でも課題に向けた関りを行っている。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			業務開始にあたり、役割担当や注意事項等を共有している。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		職員のシフト終了が違うため、日誌や伝達確認で目を通し共有している。

	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			その日のケース記録、業務日誌を活用し情報共有している。
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に一回モニタリングを実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議には、管理者および担当職員が参加している。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医師からの指示書や情報提供書をいただき確認している。
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		
	26	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	27	保育園や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在交流や活動は設けておらず、今後検討予定。
	28	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域圏域の児童協議会や医療ケア児の連絡会に参加している。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳を活用し日々の様子を伝えている。
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		子ども毎の発達や子育ての方法に関して、的確に助言出来ていない状況もあり、今後研修の機会も重ねて家庭療育につなげていく。
保護者への説明責任等	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用前に重要事項説明書や契約書等で説明を行っている。
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会、父母の会は今年度開催出来なかったが、今後情報交換等から実施していく。

	35	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口を設置し契約時に説明と掲示をしている。苦情については直接確認と対応を行っている。
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に法人会報や報告写真を配布している。
	37	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報管理規定に基づき管理している。
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時マニュアルを策定し周知徹底している。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年二回避難・災害訓練を実施している。
	42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			家族からの情報を得ているが、医師からの指示対象児は現在いない。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定し周知徹底している。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現在身体拘束該当者はいないが、マニュアルを整備している。